

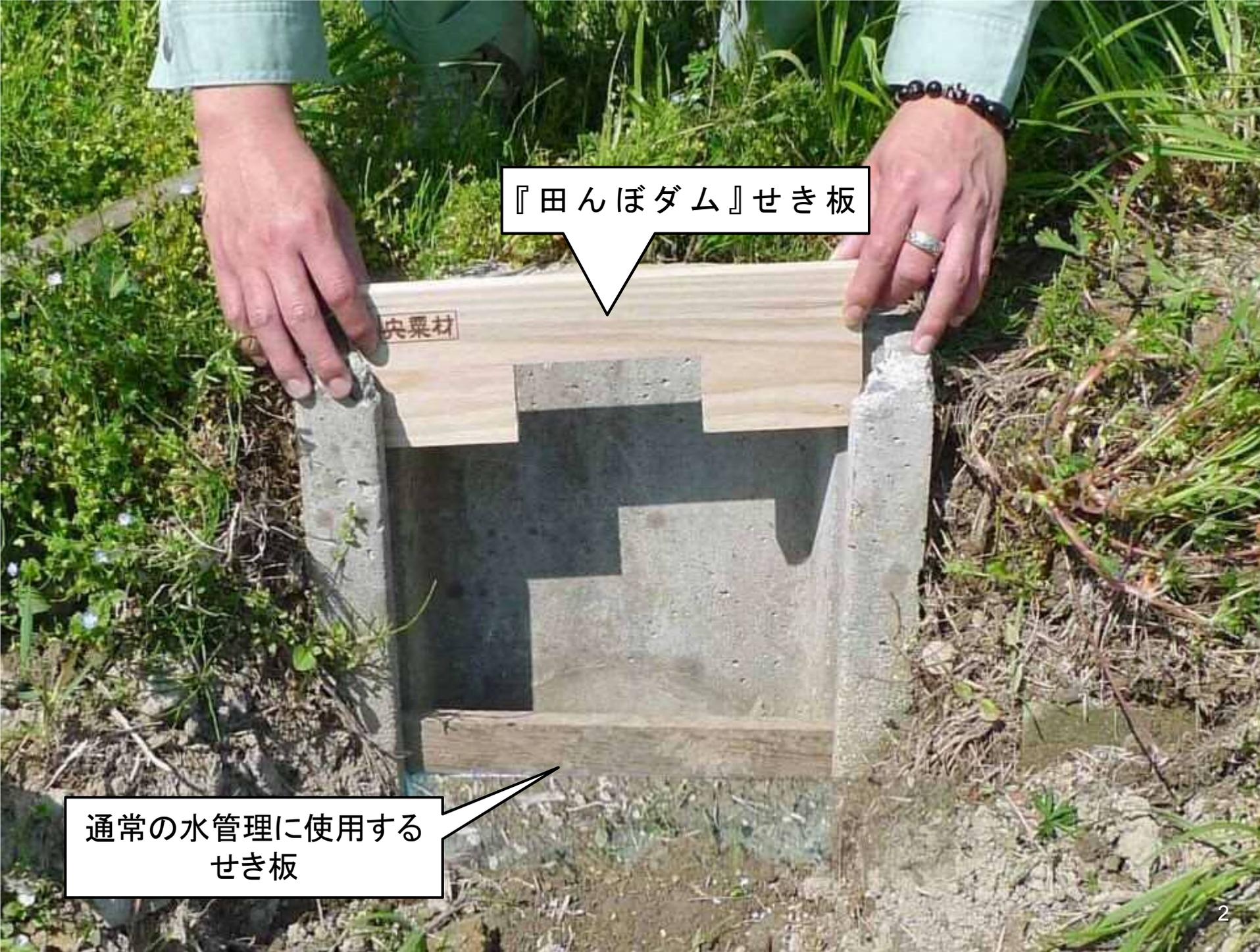
『田んぼダム』

地域で！みんなですべて！取り組む治水対策

田んぼの多面的機能の一つに“雨水を一時貯留し、下流および周辺に徐々に流すことによって洪水を防止・軽減する『洪水緩和機能』があります。

この機能をより多くの雨水を田んぼに貯留させると『田んぼダム』になります。

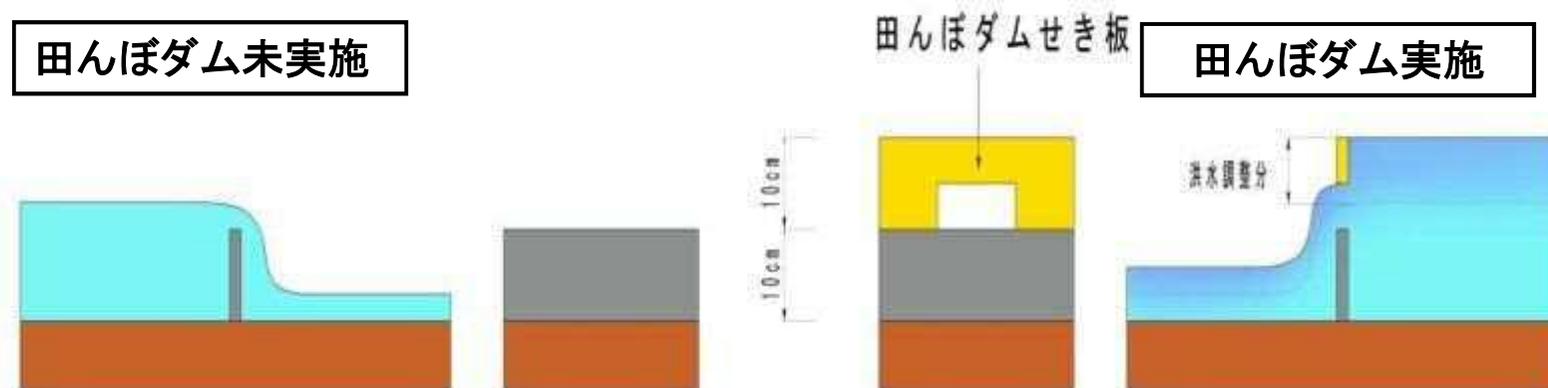
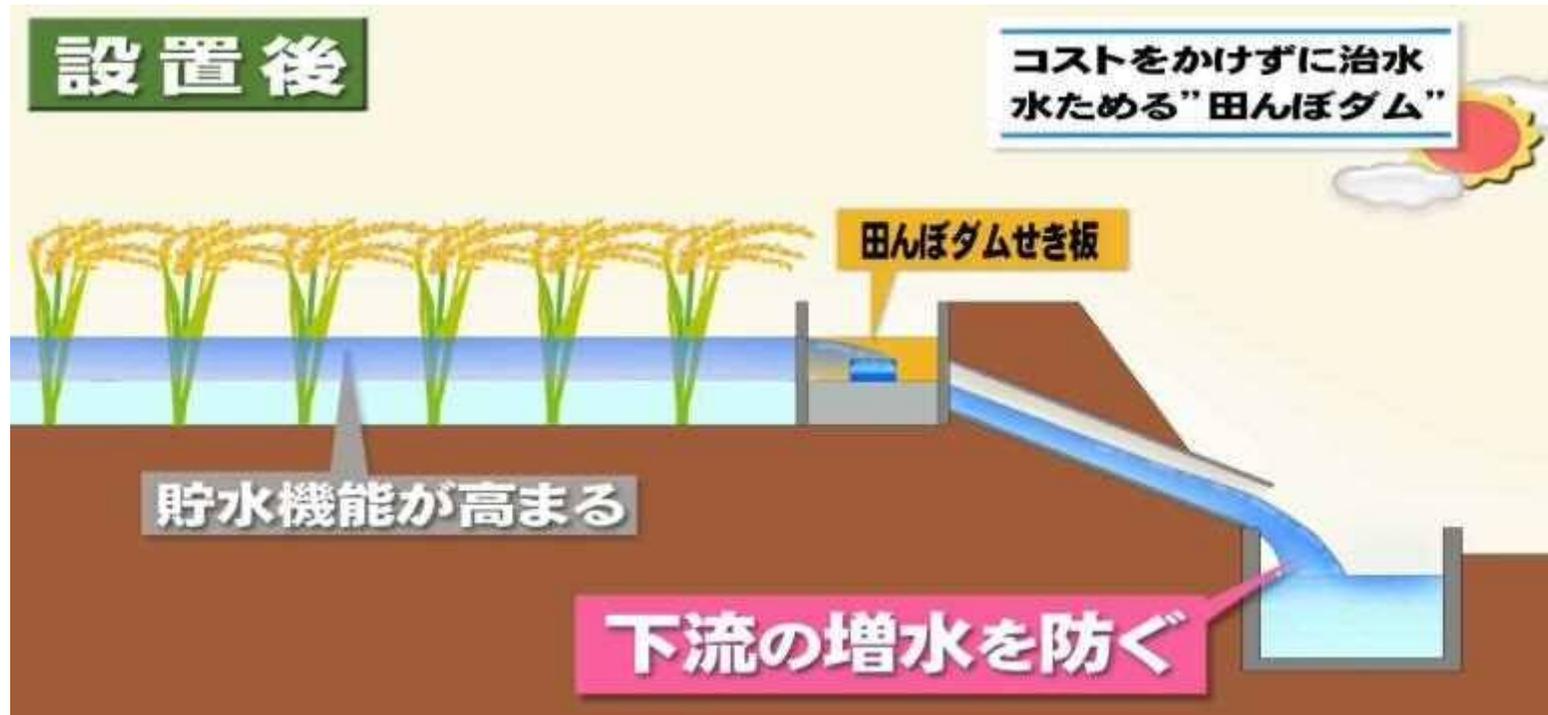


A person wearing a light blue shirt and a dark beaded bracelet is holding a wooden board over a concrete structure. The board has a stamp that reads '中央栗材'. The concrete structure is a rectangular frame with a stepped interior. The background is a grassy area with some weeds.

『田んぼダム』せき板

通常の水管理に使用する
せき板

『田んぼダム』の機能





田んぼダム未実施ほ場

田んぼダム実施ほ場

H26.8.9 赤穂市周世地区 90mm/day 15mm/hr

西播磨県民局 田んぼダム取組状況



「田んぼダム」せき板配布実績				
市町	実施地区	実施計		実施団体
		実施面積 (ha)	せき板配布枚数(枚)	
相生市	福井	10	50	福井部落農会
赤穂市	西有年	50	200	西有年自治会
	周世	17	60	周世農地・水
上郡町	河野原	13	43	河野原自治会
	苔縄	21	69	苔縄自治会
佐用町	東徳久	42	190	東徳久営農
	庵	6	38	庵自治会
小計		159	650	実施7地区
宍粟市	宇原	24	110	宇原自治会
	川戸	20	63	川戸自治会
	青木	20	63	青木生産組合(株)
たつの市	笹野	8	32	ささ営農(株)
	篠首	3	18	篠首自治会
	下野田	6	24	下野田自治会
太子町	阿曾	2	10	阿曾農地・水
小計		83	320	実施7地区
多面的機能実施集落			141	
合計		242	1,111	実施14地区

田んぼダム実施のポイント

- ① 田んぼダムに取り組む地域に無理が掛からないこと
- ② 誰でも！そして、簡単に取り組む活動であること
- ③ 取り組むとこで何らかのメリットを説明し理解して頂くこと

田んぼダムは、田んぼの排水口にせき板を1枚余分に設置する簡単な取り組みです。しかし、依頼する側は、この1枚余分に設置することの意義を十分に理解した上で実施地域に説明すること、一つは自分達のため、また、一つは地域を守る思い、そして効果が下流域まで拡がる期待です。

また、田んぼダムは、田んぼが持っている本来の機能を発揮させ取り組みです、この機能を多面的機能と総称されますが、農家以外の地域住民にその効果をわかりやすく説明する良い機会となっています。

西播磨県民局では、こうした防災の一面だけではなく、農業本来の魅力も併せて発揮する活動として実施しています。